

◆好調カテゴリー別 金額市場規模前年比一覽

主食		
前月よりも落ち込んだものの、前年比105.0%と前年を上回った。値上げによる価格上昇が影響しており、販売数量では苦戦したカテゴリーも見られた。「米飯類」:カレーご飯の好調が継続。おかゆも好調が続くが、勢いや弱まってきている。新型コロナウイルスの感染拡大が下旬にかけて収まりつつあり、前月と比べると自宅療養の需要が弱くなったためと見て取れる。「袋インスタント麺、カップインスタント麺、スパゲティ」:値上げによる価格上昇の影響で販売金額が増加したものの、販売数量は伸び悩んだ。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
主食 TOTAL	105.0	-1.9
米	100.1	-4.4
米飯類	106.3	-6.9
食パン	104.7	-4.4
菓子パン・調理パン	107.0	4.0
シリアル類		
袋インスタント麺	105.1	-7.3
カップインスタント麺	107.2	-3.6
乾麺		
生麺・ゆで麺	103.4	-5.4
スパゲティ	109.2	-11.7
マカロニ類		
小麦粉		
てんぷら粉		
唐揚げ粉		
パン粉	101.0	-1.2
ブレミックス		

調味料		
前月よりも落ち込み、前年比100.0%と前年並みとなった。「煮干し」:1月中旬に伸長しており、テレビ番組で煮干しなどの出汁によるダイエット効果特集されたためと推察。「マヨネーズ」:販売金額は増加したものの、価格上昇によるもので、販売数量は減少した。「サラダ油・天ぷら油」:値上げの影響で販売金額は伸びているものの、販売容量は落ち込んだ。とりわけ、キャノーラ油は値上げ幅が大きく、販売容量の落ち込みが続いている。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
調味料 TOTAL	100.0	-3.6
醤油		
味噌		
食塩		
料理酒		
砂糖		
低カロリー甘味料		
シロップ類		
蜂蜜	102.0	-8.0
ソース	101.5	-2.5
ケチャップ	102.2	-8.3
マヨネーズ	111.6	0.0
ドレッシング		
香辛料		
エッセンス類		
焼肉しゃぶしゃぶのタレ		
食酢	100.2	-1.8
ほん酢		
本みりん	102.7	2.3
みりん風調味料		
風味調味料		
削り節		
煮干し	105.0	2.4
わかめ・こんぶ類		
つゆ・煮物料理の素		
サラダ油・天ぷら油	107.2	-7.1
ゴマ油	100.5	-5.9
バター		
マーガリン類	101.1	-3.2
チーズ	102.5	-4.6
ジャム・ママレード	100.0	-4.1

※網掛け  
前年比 105%超: 105.0

加工食品①		
前月よりも落ち込んだものの、前年比103.1%と前年を上回った。「ふりかけ」:値上げによる価格上昇の影響もあるが、低価格なプライベートブランド商品の販売数量増も見られた。「カレー」:値上げによる価格上昇の影響もあるが、レトルトカレーでは低価格なマルチパック商品の販売数量増も見られた。「冷凍調理」:値上げによる価格上昇の影響が見られる。そうした中、簡便化志向の高まりを背景に、餃子や唐揚げ、どんぶりの具などのおかずでは販売数量増も見て取れた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
加工食品① TOTAL	103.1	-5.4
春雨・くず切り		
こうや豆腐	101.4	8.6
海苔		
ふりかけ	104.9	-4.6
お茶漬の素	102.9	-3.7
まぜご飯の素	101.5	-6.0
カレー	104.5	-4.8
シチュー		
パスタソース	100.1	-8.8
シチューベース		
メニュー専用料理の素		
スープ類		
味噌汁・吸物類	100.7	-4.3
調理用スープ		
冷凍水産		
冷凍農産	102.6	-5.9
冷凍調理	108.0	-5.7

加工食品②		
前月よりも落ち込み、前年比99.7%と前年をやや下回った。「パウチ入り食材」:主力商品である大豆やコーンなどの値上がりにより販売金額が伸長しているものの、販売数量では苦戦が見られた。「焼豚」:前月ほどの勢いはないものの、有名ラーメン店監修の厚切りタイプや、サラダ・サンドイッチなどに使用できる切り落としタイプが好調を維持。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
加工食品② TOTAL	99.7	-3.9
魚介類缶詰		
野菜缶詰		
フルーツ缶詰		
畜肉缶詰		
パウチ入り食材	103.2	-3.6
和風食品	100.1	-3.7
洋風食品		
中華風食品		
畜肉ハム	101.6	-0.8
畜肉ソーセージ	100.2	-3.8
魚肉ソーセージ	100.4	0.5
焼豚	101.3	-5.9
ベーコン	100.1	-4.5

加工食品③		
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.5%と前年を上回った。値上げの影響もあるが、月末にかけてちくわ・はんぺん・揚げ物で販売数量の増加が見られた。2月からの値上げ前の駆け込み需要に寄るものと考えられる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
加工食品③ TOTAL	102.5	-2.9
かまぼこ	103.5	-3.1
ちくわ	108.0	-1.6
はんぺん	105.7	-1.4
揚げ物	107.3	-4.3
納豆	100.3	-1.4
煮豆		
佃煮		
もずく・めかぶ	103.1	-1.2
豆腐類	102.1	-2.7

菓子		
前月よりも落ち込んだものの、前年比104.3%と前年を上回った。「キャンディ」:グミの好調が継続するほか、コロナ対策としてのど飴の需要も堅調に推移。「スナック」:値上げの影響もあるが、コストの良さからか、大容量商品の好調が見られた。「栄養バランス食品」:2月からの値上げ前の駆け込み需要により、月末にかけて販売数量が増加した。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
菓子 TOTAL	104.3	-2.0
チョコレート	100.5	-1.9
キャラメル		
キャンディ	110.4	-6.2
海苔		
ビスケット&クラッカー	105.0	-1.0
スナック	110.8	-3.5
煎餅・あられ	102.6	-3.7
玩具メーカー菓子	107.3	8.0
栄養バランス食品	109.3	2.0

嗜好品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比102.9%と前年を上回った。「アイスクリーム」:家でのちょっとした贅沢の需要を捉えたためか、高価格帯の商品の好調が見られた。「レギュラーコーヒー」:値上げの影響もあるが、高価格帯の商品の好調が見られた。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
嗜好品 TOTAL	102.9	-2.6
アイスクリーム	105.6	0.8
デザート類	102.9	-4.8
ベビーフード	101.9	-2.2
インスタントクリーム		
フレッシュクリーム	100.6	-1.9
ホイップクリーム		
インスタントコーヒー	108.2	-5.6
レギュラーコーヒー	100.1	-9.5
紅茶		
ココア		
日本茶		
麦茶		
中国茶		

飲料		
前月よりも緩やかに落ち込んだものの、前年比104.1%と前年を上回った。「乳酸菌飲料」:ストレス緩和等の効果を訴求する、機能的表示食品の商品の好調が継続。「果汁飲料」:熱中症対策となることを訴求する商品の好調が見られ、コロナ感染時の自宅療養用の需要が伸びたためと推察。いちごミルク・メロンミルクといったデザートタイプの飲料も好調となった。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
飲料 TOTAL	104.1	-0.3
牛乳	103.0	-0.8
ヨーグルト	103.6	-1.9
乳酸菌飲料	154.1	2.1
豆乳		
100%ジュース	104.8	3.2
果汁飲料	123.5	-2.0
トマトジュース	100.5	-2.8
野菜ジュース		
コーラ		
サイダー		
炭酸飲料		
コーヒードリンク		
紅茶ドリンク	103.7	-0.8
液体茶	101.0	1.5
スポーツドリンク	116.7	-7.1
美容・健康ドリンク	111.0	-2.9
栄養ドリンク	101.5	0.9
ミネラルウォーター類	114.8	3.0
乳酸飲料	112.6	-3.0

ペット		
前月よりも落ち込み、前年比106.0%と前年を上回った。ただし、各種ペットフード・用品について、値上げの影響により販売金額は伸びているものの、販売数量は苦戦した。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
ペット TOTAL	106.0	-1.2
ドッグフード	103.5	-1.1
キャットフード	111.8	-0.5
ペット用品	104.8	-1.8

アルコール		
前月よりも落ち込み、前年比99.2%と前年を下回った。「ウイスキー」:ハイボール缶だけではなく、瓶酒でも好調が見られた。瓶酒はコストがよくなり、好みによって飲み方を変えられるため人気と推察。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
アルコール TOTAL	99.2	-2.9
ビール類		
ウイスキー	106.5	-0.3
ワイン		
日本酒		
焼酎		

日用雑貨		
前月よりも落ち込み、前年比97.0%と前年を下回った。「住居用クリーナー」:泡でこすらずにキッチン周りを掃除できると訴求できる商品や、油污れ用と洗浄力が強いことを訴求する商品などが好調。「カビ防止剤」:お風呂場に置くだけで防カビ対策ができると訴求する商品の好調が継続。「ラッピングフィルム、アルミホイル」:値上げの影響で伸長したと見て取れる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
日用雑貨 TOTAL	97.0	-6.9
歯ブラシ		
歯磨き		
マウスウォッシュ		
義歯用剤		
洗濯用洗剤	100.2	-2.7
中性洗剤		
漂白剤		
柔軟剤		
台所用洗剤		
住居用クリーナー	107.6	-0.2
トイレ用クリーナー		
バスクリナー		
パイプクリナー		
家庭用手袋		
化学雑巾	100.9	0.9
たわし・スポンジ		
水切り袋	102.6	-5.9
殺虫剤	106.9	4.8
防虫剤		
カビ防止剤	122.4	4.8
芳香・消臭剤		
トイレタンク用洗浄芳香剤		
除湿剤	105.8	-3.4
ラッピングフィルム	109.5	-6.3
アルミホイル	106.3	-12.5
食品包装用品	100.4	-3.9
アルミガスケット		
ティッシュペーパー		
トイレットペーパー		
ペーパータオル		
ぬれティッシュ		
使い捨て紙クリーナー		
紙おむつ	100.3	-0.7
大人紙おむつ	105.1	-0.8
生理用品		
絆創膏		
使い捨てカイロ	101.3	-22.5
綿棒		

化粧品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比101.7%と前年を上回った。「洗顔クリーム、パック」:インバウンド需要による伸長が見られた。「おしろい、口紅」:外出増の影響に加えて、インバウンド需要の寄与により伸長したものと見て取れる。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
化粧品 TOTAL	101.7	-1.3
クレンジング	100.5	0.6
洗顔クリーム	107.8	0.1
化粧水	102.4	0.7
乳液	104.5	0.5
栄養クリーム		
パック	106.7	-3.5
美容液		
化粧下地		
ファンデーション	102.4	2.3
おしろい	109.2	17.3
口紅	112.3	-4.8
眉目料	103.3	2.5
マニキュア		

医薬品		
前月よりも落ち込んだものの、前年比108.5%と前年を上回った。コロナ対策の需要として鎮咳去痰剤、総合感冒薬、口腔用薬、解熱鎮痛剤と風邪関連薬が大きく伸長。加えて、インバウンド需要も寄与したと見て取れる。整腸薬や外用鎮痛消炎剤などの医薬品でも、インバウンド需要による伸長が見られた。整腸剤は、国内需要も堅調で、ダイエット効果が注目を集めたためと推察される。		
カテゴリー	金額前年比 2023年1月	前月差 2023年1月
医薬品 TOTAL	108.5	-15.7
コンタクト用剤	102.7	4.4
マスク		
ミニドリンク剤	105.6	-7.9
漢方薬	106.7	-16.3
総合感冒薬	146.8	-50.5
鼻炎治療剤	111.6	-2.8
解熱鎮痛剤	120.6	-38.2
鎮咳去痰剤	165.2	-20.5
口腔用薬	140.3	-70.4
胃腸薬	109.7	3.0
整腸薬	131.1	5.9
外用鎮痛消炎剤	115.6	1.4
皮膚用薬		
目薬	101.2	-1.0
健康食品	100.7	-2.5

この資料は当該データの公開時点での集計であり、最新データと異なることがあります。利用は、原則貴社内のみとし、第三者への開示が必要な場合は、弊社が定める「パネルデータレポート第三者開示・利用基準」に従います。また、弊社に起因しない事由により生じた内容の瑕疵についての訂正・取替えに関する義務は負いかねます。